

平成 30 年度 路網作設高度技能者育成事業（研修）の開催について

1 概要・目的

林業の成長産業化を実現するためには、林業の生産性の向上を通じて収益性の向上を図り、利用期を迎えた森林資源の循環利用を促進し、原木の安定供給体制の構築を進めることが必要です。

その際、路網は、木材を安定的に供給し、森林の有する多面的機能を持続的に発揮していくために必要な造林、保育、素材生産等の施業を効率的に行うためのネットワークであり、林業の最も重要な生産基盤となります。

このため、本事業により、簡易で丈夫な森林作業路網を作設するための路線選定、設計、施工等の高度な知識・技術を有する現場技能者を育成します。

2 日時及び場所

別紙のとおり

3 主催

石川県農林総合研究センター林業試験場

4 研修内容（施工）

（1）丸太組による土留め工

・切土や盛土の安定を図るため、現地で発生する支障木の丸太などを利用

（2）横断排水・洗い越し工

・道が壊れる原因となる路面水や沢水を処理するための丸太や転石の利用

5 受講生

各研修会場の森林組合・林業事業者から選考された各 4 名程度（計 12 名程度）
（公募はありません）

6 今回の特徴

今年度から県主体で研修を開始しました（昨年度までは林野庁の委託事業で実施）。
県下 3 会場において、現地で発生する木や石を利用した「簡易で丈夫な道づくり」をテーマとして、熟練したオペレーターの指導により技術の高い現場技能者の育成確保を図ります。

以上

平成30年度 路網作設高度技能者育成事業

中能登会場（実施済み）（緑化センター：志賀町火打谷）

◇7月18日（水）

◇7月25日（水）

◇8月1日（水）

- ・会場集合：AM9：00
- ・現地指導：川上伸（㈱第一次産業）
- ・主な研修：路肩補強の丸太組など



加賀会場（林業試験場：白山市三宮町）

◇8月29日（水）

◇9月12日（水）

◇9月19日（水）

- ・会場集合：AM9：00
 - ・現地指導：徳田幸陽（㈱安地）
 - ・主な研修：排水処理の方法など
- 都合により変更の可能性有



奥能登会場（健康の森：輪島市三井町）

◇10月3日（水）

◇10月10日（水）

◇10月24日（水）

- ・会場集合：AM9：00
 - ・現地指導：山本将之（出倉林業㈱）
 - ・主な研修：開設ルートと勾配など
- 都合により変更の可能性有

